

## 度数情報記入用紙

■どちらの用途でメガネを作成するか、チェックをいれてください。

- 遠用 (車の運転などの日常生活に)
- 近用 (細かい文字を読む際のお手元用に)

※JINSオンラインショップでは、遠近両用の作成は承っておりません。

■度数情報を記入してください。

	SPH 球面度数	CYL 乱視度数	AXIS 乱視軸	P.D 瞳孔間距離
R 右目				
L 左目				

備考欄

※乱視矯正が必要な場合は、CYLとAXISに「0」を記入してください。

※P.D値はなるべく左右別にご記入ください。左右別になっていない場合は、書かれている数値÷2の値を記入してください。

※JINSオンラインショップで作成できる度数の範囲は、SPH:-16.00~+10.00 CYL:-4.00~+4.00 AXIS:0~180度、PD:左右各25.0~37.5となっております。

### 度数用語について

(1) SPH 値 (Sphere) は、球面度数を表します。処方箋によっては「S」と省略されて書かれていることもあります。近視 (マイナスの場合) と遠視 (プラスの場合) の程度がわかります。数値が大きくなるほど「度が強く」なります。マイナスかプラスかの表記を間違えないようにご記入ください。

(2) CYL 値 (Cylinder) は、円柱度数を表します。処方箋によっては、「C」と省略されて書かれていることもあります。この値によって、乱視の程度がわかります。値が大きくなるほど「度が強く」なります。乱視の矯正が必要な場合は、「0」を記入してください。

(3) AXIS 値によって、乱視軸 (乱視の角度) がわかります。処方箋によっては「AX」と省略されて書かれていることもあります。乱視の軸の傾きは、0~180°となります。乱視の矯正が必要な場合は、2・3ともに「0」を記入してください。

(4) P.D 値 (Pupil Distance) は、瞳孔間距離 (右目と左目の瞳孔の距離) を表しています。男性は64mm、女性は60mmが平均となりますが個人差があります。記入時には度が強い方や乱視の方は、この数値がずれてしまうと見えにくくなりますので初めてメガネを作られる方はお店や眼科で測ることをお勧めします。

※処方箋によっては、欄外に書かれている場合もあります。

※左右に分けて記載されている場合と、まとめて記載されている場合があります。その際は、まとめて記載されている数値÷2の値を左右各欄に記入してください。